

# 謹賀



## 活力と魅力ある まちづくりを目指して 笠松町長 広江 正明

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、平素より町行政に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、笠松中学校生徒会ボランティアグループと岐阜工業高等学校化学研究部が、ボランティア活動などを通して地域社会に貢献している青少年に贈られる「ボランティア・スピリット賞」を受賞されました。中学校生徒会の皆さんには、町民運動会やリバーサイドカーニバルなど、地域の方と一体となって町の行事を盛り上げていただいております。また、岐阜工業高等学校の生徒の皆さんには、年末年始の風物詩となった笠松駅のイルミネーションや、かさまつ応援寄附金へのお礼の品に付ける共通マークの考案など、専門性を活かした「ものづくり」で地域貢献をしていただいております。こうした町内の中高生の皆さんの日頃の活動が大きく認められたことは、子ども達の励みになることはもちろん、「道徳のまち笠松」を町民の皆様と推進してきた賜物であると大変喜ばしく思うと同時に、改めて次世代を担う子ども達に笠松町の未来を期待せずにはられません。

未来を託す子ども達の思考力・判断力・表現力等の育成と教育の質の向上に向け、文部科学省の計画に沿って、平成28年度からプロジェクター式電子黒板やデジタル教科書の導入など、より効果的な授業を行うため学校のICT（情報通信技術）環境の整備を進めます。そして、本庁舎の耐震改修工事に続き、給食センターをはじめとする老朽化した施設の維持管理について、公共施設等総合管理計画を策定し、適切な施設管理に努めてまいります。

現在、蘇岸築堤記念碑公園に、防災活動の拠点とサイクリングロードの休憩所の機能を兼ね備えた水防センターを建設しており、今後は水防センターの周辺整備と河川環境楽園までのサイクリングロード整備を行うほか、都市公園として整備中の運動公園に大型複合遊具を設置し、3月中旬にはプレオープンさせていただく予定です。

今後も全職員一丸となって、各種施策に取り組み所存でございますので、町民の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。